

協会ニュース 2

No. 42



令和4年1月1日

一般社団法人

山口県LPガス協会

〒753-0074 山口市中央4丁目5-16

TEL. (083) 925-6361/FAX. (083) 923-8366

Eメール: yamalpgasu@mx52.tiki.ne.jp



***** 目次 *****

1	理事会・定時総会・各種委員会の開催予定について	1
2	「LPガス安心サポート推進運動」の実施について	2
3	LPガスってぶちええね！キャンペーンの実施について (FM山口を使ったPR) ○10/29 山陽プロパン(株) ○11/12 (株)マダ	6
4	需要開発セミナーの開催について	12
5	令和3年度販売事業所保安講習会の開催について	18
6	中核充てん所稼働訓練の実施について	20
7	LPガス充てん所等防災訓練の実施について ○岩国支部 ○防府徳地・山口・吉敷支部 ○宇部小野田支部 ○下関支部 ○萩・長門・美祢支部	26
8	中国四国産業保安監督部長表彰について	40
9	山口県LPガス協会長表彰について	43
10	LPガス被害状況報告書の新様式への移行に伴う 通報訓練の実施について ○通報訓練実施要領 ○LINE公式アカウントによる被害状況の収集	45
11	中核充てん所におけるLINEによる通信訓練の実施について	50
12	山口支部による「宮野まつり」への参加について	51
13	協会テレビCM第3作「えるちゃん保安啓発篇」について	54
14	えるちゃんLINEスタンプの制作について	60
15	協会ユニフォーム(えるちゃんブルゾン)の作成について	61

理事会・定時総会・各種委員会の開催予定について

(令和4年1月～5月)

会 議 名	日 程	開始時間	場 所
お客様相談所委員会	1. 26(水)	13:30	協会事務室
青年部会	2. 7(月)	〃	〃
保安委員会	2. 15(火)	〃	〃
自動車部会	2. 16(水)	〃	〃
需要開発委員会	2. 24(木)	〃	〃
総務委員会	3. 2(水)	〃	〃
理事会	3. 16(水)	〃	セミナーパーク103 研修室
監 査	4. 12(水)	〃	協会事務室
理事会	4. 20(水)	〃	セミナーパーク研修室
定時総会	5. 25(水)	〃	セミナーパーク講堂

山LP協第 49 号
令和3年 5月25日

会 員 各 位

(一社) 山口県LPガス協会
会 長 服部 典之 (印略)

「LPガス安心サポート推進運動」の実施について

平素からLPガスの保安対策の推進に格別のご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。
さて、今年度から、(一社)全国LPガス協会において「LPガス安心サポート推進運動」がスタートしました。

この運動は、昨年度まで3年計画で実施された「LPガス快適生活向上運動“もっと安全さらに安心”」に引き続き、自主保安対策のさらなる推進を図るもので、今年度スタートした国の「安全高度化計画2030」と連携した運動を展開することにより、保安上の重要課題についてより重点的な対策が可能となっています。

詳細は別添のとおりであり、当協会においては、県の保安指導方針も踏まえ、令和3年度重点推進事項を定めています。

会員の皆様方におかれましては、この運動の取組についてご理解いただき、当協会の推進する自主保安活動への引き続きのご協力をよろしくお願い申し上げます。

なお、現在、この運動について紹介する講習会をオンラインによる動画配信方式で公開中です。詳細は、協会ホームページ(会員向け)に掲載しています「令和3年度LPガス保安講習会(オンライン)の開催について(ご案内)」(令和3年5月24日付け山LP協第48号)をご確認ください。

一般社団法人山口県LPガス協会事務局
TEL.083-925-6361/FAX.083-923-8366
e-mail:yamalpgasu@mx52.tiki.ne.jp

令和3年度にスタートした新しい自主保安運動 「LPガス安心サポート推進運動」について

1 新しい「自主保安運動」とは

- ①平成 24 年度～3年間 「LPガス安全安心向上運動」
- ②平成 27 年度～3年間 「LPガス安全応援推進運動 “すべてはお客様の安心のために”」
- ③平成 30 年度～3年間 「LPガス快適生活向上運動 “もっと安全さらに安心”」
(全国目標) ①重大事故(B級以上の事故)ゼロ
②CO中毒事故ゼロ

(新しい自主保安運動)
④令和3年度～ 5年間 「LPガス安心サポート推進運動」
 (全国目標) ①死亡事故0～ 1件未満
 ②人身事故0～25件未満



2 運動の概要

国の「安全高度化計画 2030」*のアクションプランと一致した運動を展開

【安全高度化計画 2030】(令和3年(2021年)4月1日公表)

- ①2030年を目標とした液化石油ガスの保安対策の方向性を示す新たな保安対策指針(今後10年間運用され、2026年に中間評価、計画見直しを実施)
- ②国、都道府県、第三者機関、LPガス事業者、一般消費者等及び関係事業者等が、それぞれ主体者となって実施する総合的な保安対策
- ③事故対策(消費者起因事故対策/販売事業者起因事故対策)、自然災害対策及び保安基盤の整備の観点からアクションプランを策定

<概要> 液化石油ガス安全高度化計画2030について

▶ 産業構造審議会保安・消費生活用製品安全分科会液化石油ガス小委員会において、2020年を目標年度として実施してきた「保安対策指針」に代わり、今後10年間を見据えた総合的なガスの保安対策として「液化石油ガス安全高度化計画2030」を策定する。

安全高度化目標		安全高度化指標																									
2030年の死亡事故ゼロに向けた、国、都道府県、LPガス事業者、消費者及び関係事業者等が各々の役割を果たすとともに、環境変化を踏まえて対応することで、各々が共同して安全・安心な社会を実現する。		2030年時点(件/年)																									
実行計画(アクションプラン) <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 30%;"> <p>1. 消費者起因事故対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ●CO中毒事故防止対策 <ul style="list-style-type: none"> ・業務用施設等に対する安全意識向上のための周知・啓発 ・業務用換気警報器・CO警報器の設置促進 ・安全型機器及び設備の開発普及 ●ガス漏えい事故防止対策 <ul style="list-style-type: none"> ・安全な消費機器等の普及促進 ・周知等による保安意識の向上 ・誤開放防止対策の推進 ・ガス警報器の機能の高度化及び設置の促進等 ・消費設備調査の高度化・リコール製品等への対応 </div> <div style="width: 30%;"> <p>2. 販売事業者起因事故対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ●設備対策 <ul style="list-style-type: none"> ・供給管・配管の事故防止対策 ・調整器、高圧ホース等の適切な維持管理 ・軒先容器の適切な管理 ●その他事故防止対策 <ul style="list-style-type: none"> ・他工事事故防止対策 ・質量販売に係る事故防止対策 ・バルク貯槽等の告示検査対応 </div> <div style="width: 30%;"> <p>3. 自然災害対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ●地震・水害・雪害対策 <ul style="list-style-type: none"> ・災害に備えた体制構築 ・迅速な情報把握 ・容器の転倒・流出防止対策 ・雪害事故防止対策 </div> </div> <p style="text-align: center; margin-top: 10px;">達成状況やリスクの変化に応じた見直し</p>		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center; vertical-align: middle;">全体</td> <td style="text-align: center;">死亡事故</td> <td style="text-align: center;">0~1件未満</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">傷害事故</td> <td style="text-align: center;">25件未満</td> </tr> <tr> <td rowspan="4" style="text-align: center; vertical-align: middle;">販売形態別</td> <td>体積販売</td> <td>死亡事故 0~0.6件未満 傷害事故 22件未満</td> </tr> <tr> <td>質量販売</td> <td>死亡事故 0~0.4件未満 傷害事故 3件未満</td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center; vertical-align: middle;">起因者別</td> <td>消費者</td> <td>死亡事故 0~0.2件未満 傷害事故 15件未満</td> </tr> <tr> <td>事業者</td> <td>死亡事故 0~0.2件未満 傷害事故 5件未満</td> </tr> <tr> <td rowspan="4" style="text-align: center; vertical-align: middle;">場所別</td> <td>その他</td> <td>死亡事故 0~0.2件未満 傷害事故 5件未満</td> </tr> <tr> <td>住宅</td> <td>死亡事故 0~0.2件未満 傷害事故 10件未満</td> </tr> <tr> <td>業務用施設</td> <td>死亡事故 0~0.2件未満 傷害事故 11件未満</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>死亡事故 0~0.2件未満 傷害事故 4件未満</td> </tr> </table>		全体	死亡事故	0~1件未満	傷害事故	25件未満	販売形態別	体積販売	死亡事故 0~0.6件未満 傷害事故 22件未満	質量販売	死亡事故 0~0.4件未満 傷害事故 3件未満	起因者別	消費者	死亡事故 0~0.2件未満 傷害事故 15件未満	事業者	死亡事故 0~0.2件未満 傷害事故 5件未満	場所別	その他	死亡事故 0~0.2件未満 傷害事故 5件未満	住宅	死亡事故 0~0.2件未満 傷害事故 10件未満	業務用施設	死亡事故 0~0.2件未満 傷害事故 11件未満	その他	死亡事故 0~0.2件未満 傷害事故 4件未満
全体	死亡事故	0~1件未満																									
	傷害事故	25件未満																									
販売形態別	体積販売	死亡事故 0~0.6件未満 傷害事故 22件未満																									
	質量販売	死亡事故 0~0.4件未満 傷害事故 3件未満																									
	起因者別	消費者	死亡事故 0~0.2件未満 傷害事故 15件未満																								
		事業者	死亡事故 0~0.2件未満 傷害事故 5件未満																								
場所別	その他	死亡事故 0~0.2件未満 傷害事故 5件未満																									
	住宅	死亡事故 0~0.2件未満 傷害事故 10件未満																									
	業務用施設	死亡事故 0~0.2件未満 傷害事故 11件未満																									
	その他	死亡事故 0~0.2件未満 傷害事故 4件未満																									
安全高度化目標 2030年の死亡事故ゼロに向けた、国、都道府県、LPガス事業者、消費者及び関係事業者等が各々の役割を果たすとともに、環境変化を踏まえて対応することで、各々が共同して安全・安心な社会を実現する。																											
基本的方向 <ul style="list-style-type: none"> <li style="width: 50%;">①事故分類ごとにおける対策の推進継続 <li style="width: 50%;">②各主体の連携の維持・強化 <li style="width: 50%;">③事業者等の保安人材の育成 <li style="width: 50%;">④一般消費者等に対する安全教育・啓発 																											

3 具体的な進捗状況管理や進め方（全国LPガス協会）

- ◇アクション全体の進捗は、これまでの「安全機器調査票」や「自主保安活動チェックシート」により業界全体の取り組みを数字で把握。
- ◇特に重要な重点取り組み事項として、これまでの「業務用施設ガス警報器連動遮断の推進」及び「業務用換気警報器の設置促進」に加え、近年の水害の多発化、激甚化を踏まえ、災害対策として「軒先容器の流出防止対策の徹底」を追加。
- ◇その他の取り組みについては、これまで通り各都道府県協会の自主運動に委ねる。

大分類	中分類	小分類	アクションプランの項目	事業者の主な活動例
事故対策	消費者起因事故対策	CO中毒事故防止対策	業務用施設等に対する周知・啓発	業務用に対する法定外周知の推進
			業務用換気警報器等の設置の促進	<u>業務用換気警報器設置促進</u>
			安全型機器及び設備の開発普及	
		ガス漏えいによる爆発または火災事故防止対策	安全な消費機器等の普及促進	不燃防無し湯沸し・風呂釜の交換
			周知等による保安意識の向上	Siセンサーコンロの普及
			誤開放防止対策の推進	高齢者宅巡回事業の取り組み
	販売事業者起因事故対策	設備対策	ガス警報器の機能の高度化及び設置の促進等	ガス栓カバー、検定品ゴムキャップ普及
			消費設備調査の高度化	ガス警報器設置率向上、期限管理徹底
		リコール対象品等への対応	<u>業務用施設ガス警報器連動遮断の推進</u>	
		供給管・配管の事故防止対策	確実な点検調査の実施	
その他事故防止対策	調整器・高圧ホース等の適切な維持管理	軒先容器の適切な管理	リコール製品の対応	
		他工事事故防止対策	適切な工事施工管理体制	
	質量販売に係る事故防止対策	調整器・高圧ホースの期限管理		
	バルク貯槽等の告示検査対応	閉栓先容器の撤去		
自然災害対策	地震、風水害対策	災害に備えた体制構築	他工事関連周知等の実施	
		迅速な情報把握	質量販売の自主保安促進	
		雪害事故防止対策	検査対応の前倒し、安全な入替体制構築	
保安基盤の整備	保安管理体制整備	経営者等の保安確保へ向けたコミットメント等及び保安レベルの自己評価	<u>軒先容器の2重掛け等流出防止推進</u>	
		L Pガス販売事業者等の義務の再認識	通報訓練の定期的な実施	
	スマート保安の推進	集中監視等を利用した保安の高度化	被害報告様式の全国統一様式使用推進	

4 当協会における令和3年度重点推進事項

- これまでの重点推進事項を基本に、新運動の取組等を加え、令和3年度重点推進事項を決定。
- 全国LPガス協会の重点取組事項3点のうち、これまでの当協会の重点推進事項に含まれていない「軒先容器の流出防止対策の徹底」を追加
 - 西日本豪雨を教訓に、迅速な情報収集を目的として被災状況報告書の様式が見直され、当協会においても災害対策マニュアルを改訂し、新様式に移行したばかりで、報告意識の醸成を図るため、「被災状況報告書（新様式）を使用した通報訓練の定期的な実施」を追加
 - 新運動の初年度であり、会員へ浸透を図るため「新運動の周知」を追加（令和3年度）
 - 令和3年度山口県保安指導方針に示された重点指導事項を継続。特に、他工事事故が今年に入っても3件連続して発生するなど多発しており、「他工事による事故防止対策」を徹底。

【令和3年度重点推進事項】

※令和2年度との変更点を主体に

（重点推進事項1）販売事業者に起因する事故防止対策

- ① 定期点検・調査の確実な実施（県重点）
- ② 供給機器の期限管理の徹底
- ③ 保安教育の確実な実施、講習会・防災訓練等への積極的な参加（県重点）
- ④ 高経年化した埋設管等の適切な維持管理（県重点）

（重点推進事項2）他工事による事故防止対策

- ① 他工事への積極的な立ち合い（県重点）
- ② 共同住宅の管理者への協力要請（月間）
- ② 一般消費者等への周知・啓発活動の実施（県重点）

（重点推進事項3）業務用施設の事故防止対策

- ① 業務用換気警報器の設置促進（全L協重点）
- ② ガス警報器とガスメーターの連動遮断の促進（全L協重点）

（重点推進事項4）災害対策

- ① ガス放出防止型高圧ホースの普及促進
- ① 軒先容器の流出防止対策の徹底（全L協重点）
※これまでの「ガス放出防止型高圧ホースの普及促進」に「容器の二重掛け」を追加。
- ② 災害時の支援体制及び連絡体制の整備
- ② 災害時における応急生活物資の供給体制の整備
- ③ 被災状況報告書（新様式）を使用した通報訓練の定期的な実施
- ③ LPガス充填所等における容器流出防止対策の推進 ←高リスク充填所の対策が完了

（重点推進事項5）その他

- ① 県保安指導方針と相まった重点推進事項の決定
- ② LPガス消費者保安月間における上記対策の重点的推進
- ③ 保安委員会による検討
- ④ LPガス安心サポート推進運動（新運動）の周知（令和3年度）

こんにちは! LPガスです!! いつもご愛顧いただき、ありがとうございます。

LPガスって ふちええね!

ダブルチャンス Wキャンペーン

ご購入でチャンス1 クイズに答えてチャンス2

実施期間 R3.10/1金▶12/28火



山口県LPガス協会
公認キャラクター
「えるちゃん」です!

応募即ち
えるちゃん

ご購入でチャンス1

キャンペーン参加のLPガス販売店で、Siセンサーコンロ・高効率給湯器・乾燥機器・各種暖房機器をご購入いただいた方の中から抽選でプレゼント!!



山口県内で
80名様

ご購入の方の中から抽選でプレゼント!

A賞 Quoカード

10,000円分 10名様

B賞 Quoカード

5,000円分 20名様

C賞 Quoカード

2,000円分 50名様

※販売店から専用応募用紙での応募になりますので、お客様から応募する必要はありません。

キャンペーン対象ガス機器

キャンペーン
対象メーカー

AISIN NORITZ Paloma Panasonic Rinnai

Siセンサーコンロ

便利なLPガスは、ますます進化!
調理機能も充実!!

もっとおいしく! もっと簡単に!
もっと笑顔で! もっと安心して!
お料理が楽しくなる!
省エネにもなる! Siセンサーコンロ!



ビルトインコンロ

テーブルコンロ

高効率給湯器

あなたの暮らしにぴったりフィット!
選べる高効率給湯器

家庭のエネルギー消費の
約1/3は給湯!
エコロジーでエコノミー!
あなたにピッタリの給湯器を!



エコジョーズ

エネファーム

ハイブリッド給湯器

乾燥機器

(衣類乾燥機・浴室暖房乾燥機)

雨の日も夜も、花粉・黄砂・PM2.5も
気にせず、いつでも活躍!

部屋干しの嫌な臭いも気にせず、
室内で素早く乾燥。
衛生的で赤ちゃんの衣類乾燥にもオススメ!



ガス衣類乾燥機

暖房機器

(床暖房を含む)

ガスだからできる暖かさ!
ココロもカラダも
ポカポカ!ラクラク!

ガスだから素早い暖かさ!
給油の手間ナシ!
エネルギー効率もいい暖房機!



ガスファンヒーター

ガスストーブ

※1倍確率: Siセンサーコンロ・ガスファンヒーター・ガスストーブ、3倍確率: エコジョーズ、5倍確率: エネファーム・ハイブリッド給湯器・衣類乾燥機・浴室暖房乾燥機・床暖房

クイズに答えてチャンス2はウラ面6-

クイズに答えてチャンス2



クイズに答えて
素敵な賞品を
ゲットしよう!

Quoカード 500円分

抽選で

山口県内のお客様に!

100名様プレゼント!



衣類乾燥機

ふんわり仕上がると人気で、よく見かけるコインランドリー。
燃料は多くがLPガス。家庭用衣類乾燥機も同じです!!



ふんわり柔らかな仕上がりの秘密は、LPガスのたっぷりの温風で繊維を根元から立ち上げるパワフル乾燥だから。ホームランドリーにすれば天気や時間を気にせずもっと便利で快適に!

1. **家事を時短化** / LPガスのパワーで電気式の約1/3で乾燥。家事の時短縮に大きく貢献!
2. **安心の低コスト** / パワフル温風で短時間乾燥なので、乾燥コストはとても経済的です。
3. **ふっくらフワフワな仕上がりに** / たっぷりの温風で繊維を根元から立ち上げ乾燥。
4. **清潔乾燥で毎日が安心** / 雨の日はもちろん、花粉・黄砂・PM2.5などの大気汚染も気にせず安心お洗濯。衛生的で、赤ちゃんの衣類乾燥にもオススメ! 靴の乾燥も得意です。

浴室暖房乾燥機



パワフル暖房で浴室・脱衣室を素早く暖房!
ヒートショックを和らげて、衣類乾燥も時短化!

1. パワフル暖房でヒートショックを予防
2. 短時間でカラッと乾燥
3. 雨の日や夜も衣類乾燥室として活躍
4. 涼風運転で快適・爽快入浴



✂ キリトリ

郵便はがき

7 5 3 8 7 9 0

料金受取人払郵便

山口中央局
承認

527

差出有効期限
令和4年1月20日
まで

切手不要

山口市中央4-5-16
一般社団法人 山口県LPガス協会

LPガスって
ぶちええね! キャンペーン係 行



※必要事項をご記入の上、ご応募ください。

■お名前(フリガナ)
■ご住所(フリガナ)
〒 -
■TEL () -
クイズの答え
あてはまるものに○をつけてください。 1 2 3
■販売店名

キリトリ

このチラシのハガキを切り取って、必要事項をご記入の上、クイズに答えてご応募ください。
正解者の中から**抽選で100名様にプレゼント!!**

※抽選の発表は商品の発送をもってかえさせていただきます。

クイズ

Q. 山口県LPガス協会
公認キャラクターの **お名前は?**

- 1 えむちゃん 2 えるちゃん 3 ぴーちゃん



■キャンペーン参加店

LPガスについてのご相談、お問い合わせ、ご要望など何でもどうぞ。お気軽にお電話ください。

山口県LPガスお客様相談所

(通話料無料)
0120
FreeDial

いいプロバン
0120-112680



山口県LPガス協会ホームページ
<http://www.y-lpgas.jp/>

「ぶちええね！キャンペーン」のFM山口を使ったPR

- 1 日 時 令和3年10月29日(金)、17:00～
- 2 番組名 FMY Friday Special Report
- 3 場 所 山陽プロパン株式会社(山陽小野田市埴生977-1)
- 4 目 的 FM山口のリポーターが山陽プロパン株式会社を訪ね、キャンペーンの内容等に関してインタビューする様子をライブで放送することによって、同キャンペーンの周知を図る。
- 5 出演者 山陽プロパン株式会社 八橋裕起
FM山口 瀬来美央リポーター
- 6 内 容
 - (1) キャンペーンの概要
 - ・キャンペーン対象機器
 - ・期間(~12月28日まで)
 - ・賞品(クオカード)
 - ・ダブルチャンス(商品購入とクイズに答えて応募の2回チャンス)
 - (2) キャンペーン対象機器の紹介
 - ガスファンヒーター
 - ・5秒で温風が出る即効性
 - ・燃料補給の必要がなく軽くて便利
 - ・自動消火の安全装置完備
 - ハイブリッド給湯器
 - ・電気とガスの良いところ取り
 - ・省エネ

7 インタビュー風景



(左側：八橋さん、右側：瀬来リポーター)

「ぶちええね！キャンペーン」のFM山口を使ったPR

- 1 日 時 令和3年11月12日(金)、17:00～
- 2 番組名 FMY Friday Special Report
- 3 場 所 株式会社マダ(山口市小郡新町1-17-12)
- 4 目 的 FM山口のリポーターが株式会社マダを訪ね、キャンペーンの内容等に関してインタビューする様子をライブで放送することによって、同キャンペーンの周知を図る。
- 5 出演者 株式会社マダ 間田雅晴専務
FM山口 瀬来美央リポーター
- 6 内 容
 - (1) キャンペーンの概要
 - ・キャンペーン対象機器
 - ・期間(~12月28日まで)
 - ・賞品(クオカード)
 - ・ダブルチャンス(商品購入とクイズに答えて応募の2回チャンス)
 - (2) キャンペーン対象機器の紹介
 - ガス衣類乾燥機
 - ・天気を気にせずお洗濯
 - ・ふっくらふわふわ清潔乾燥
 - ・「洗濯物を干す」作業から解放
 - エネファーム
 - ・電気を作るエネファーム
 - ・停電しても自宅で発電

7 インタビュー風景



(左側：間田専務さん、右側：瀬来リポーター)



令和3年度 LP ガス機器需要開発オンラインセミナー実施状況

開催日	時 間	テーマ NO	参加者会社数	参加人数
9/16	13:30~14:30	1 2	2 7 社	3 8 名
〃	15:00~16:00	1 4	2 2 社	2 8 名
9/17	13:30~14:30	6	1 7 社	2 6 名
〃	15:00~16:00	2 1	1 5 社	2 1 名
—	—	—	延べ 8 1 社	延べ 1 1 3 名

※当初は、協会参加とオンライン参加のハイブリッド方式を予定していたところ、参加者全員がオンラインを希望したことを受け、オンラインセミナーとした。

会 員 各 位

(一社) 山口県LPガス協会
会長 服部 典之

「LPガス機器需要開発セミナー」の開催について（ご案内）

少子高齢化の進展による世帯数の減少や電気・ガス小売りの全面自由化、カーボンニュートラルへの対応など、中長期的にLPガスの消費量の減少が予測される中、LPガスの需要確保につながるLPガス機器の販売を強化する必要があり、加えて、デジタル化に代表される情報化の流れの中、LPガス業界もこうした流れに対応することが求められています。

ついては、会員の皆様の営業活動の強化や情報化対応の一助とするため、下記のとおりセミナーを開催しますので、多数の皆様方のご参加をいただくようお願いします。

なお、コロナ禍のため、今年度のセミナーはオンライン方式で開催します。

記

1 開催方式

ZOOMによるオンライン方式。但し、講師は山口県LPガス協会で開催するため、協会事務局に参集される方は※対面方式での参加となります。（※先着20名様限り。）

2 全国LPガス協会とのコラボ企画

月日	時間	テーマ・内容	講師
9/16 (木)	13:30 ～ 14:30	<u>〇ガス衣類乾燥機「乾太くん」の提案方法</u> ～将来のガスファンを作ろう ●市場背景・消費者ニーズ、●ラク家事商品としての優位性 ●提案のポイント ●販売事例紹介	リンナイ(株)
	15:00 ～ 16:00	<u>〇LPガス業界のDX化支援のご提案</u> ●モバイルワーク(スマホ、タブレットで従来業務の変革) ●LPWA連携とWEB検針票・請求書	パーパス(株)

9/17 (金)	13:30 ～ 14:30	<u>○「いつも」と「もしも」を支えるエネファームのご紹介</u> ●燃料電池導入の環境及び経済価値 ●3大インフラの停止に備えた災害対策 ●太陽光発電の自家消費促進	パナソニック(株)
	15:00 ～ 16:00	<u>○需要開発促進のための情報システムの活用について</u> ●ガス基幹システムができること ●地域共通ポイントサービスを活用した会員制度構築による顧客接点強化	(株)カナデンブレイン

3 山口県 LP ガス協会とガス機器メーカーとのコラボ企画

月日	時間	テーマ・内容	講師
9/8 (水)	15:00 ～ 16:00	<u>○新しいクラウド型集中監視サービスのご紹介</u> ●初期投資不要で「所有」から「利用」への新たな形のクラウド型集中監視サービス ●設置から保守までまるごとお任せ	パナソニック(株)

4 申込方法

セミナーに参加を希望される方で一括申込される方は、別紙セミナー参加申込書にご記入の上、9月1日(木)までに、セミナー毎に個別申込される方は、セミナー開始日の1週間前までに県協会事務局宛てメール又はFAXでお申し込み願います。

なお、同一事業所内で複数の参加希望がある場合は、申込書をコピーの上、参加者毎に提出願います。

○メールアドレス yamalpgasu@mx52.tiki.ne.jp

○FAX 083-923-8366

別紙

需要開発オンラインセミナー参加申込書

NO	月日	時間	テーマ	講師
①	9/8	15:00~16:00	新しいクラウド型集中監視サービスのご紹介	パナソニック(株)
②	9/16	13:30~14:30	ガス衣類乾燥機「乾太くん」の提案方法	リンナイ(株)
③	〃	15:00~16:00	LP ガス業界の DX 化支援のご提案	パーパス(株)
④	9/17	13:30~14:30	「いつも」と「もしも」を支えるエネファームのご紹介	パナソニック(株)
⑤	〃	15:00~16:00	需要開発促進のための情報システムの活用について	(株)カナデンプレイン

○ご希望の参加方式 協会事務局参集 又は WEB 参加

※1 ご希望の参加形式の□にチェックをお願いします。

※2 協会事務局参集は先着20名様に限ります。

○ご希望のセミナー番号 ①、②、③、④、⑤

※1 ご希望のセミナー番号の□にチェックをお願いします。

※2 受講セミナー数に限定はありません。(いくつでも可です。)

○所属

○氏名

○メールアドレス

※オンラインセミナーの招待メールは上記アドレスにメールしますので、ご使用になる

パソコン等のデバイスが異なる場合は転送してご接続下さい。

クラウド型 自動検針・集中監視サービス

パナソニックだけの

「保守まで」おまかせ! まるごと定額サービス

無線機の
購入不要!

設置工事
おまかせ!

回線費用も
コミコミ!

サーバー
運用不要!

維持
メンテナンス
不要!

全てパナソニックがご提供



無線子機

広域無線

クラウドサーバ

データセンター

集中監視センター

LPG事業者様

保守運用

障害時の保守費用も
毎月の料金に込々。
災害時の補償付き!

安心安全

お客様の携帯電話で
消し忘れ、使用状態
がわかる

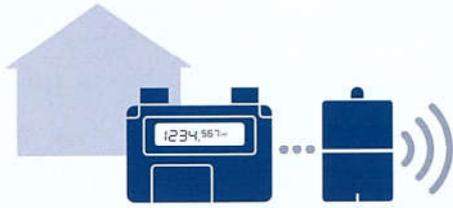
集中監視

アラーム通報、
遠隔遮断など安心
集中監視サービス

パナソニックの安心・安全機能

自動検針サービス

毎日検針の実現により、ガス切れ撲滅、
軒先在庫の正確な管理、配送効率向上



集中監視サービス

ガスの使用状況、保安状況をリアルタイムで監視。
自社監視/委託監視も可能(別料金)



ガスの使用状態監視

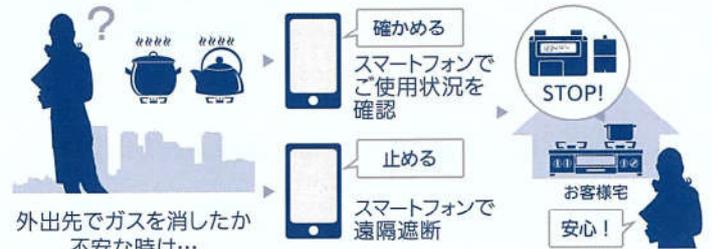
※委託監視の場合

消し忘れを24時間監視し、お知らせします。



消し忘れ遠隔遮断

ガスの消し忘れの心配も、スマートフォンで確認できます。



ガス未使用のお知らせ

ガス使用量ゼロ検出時にメールでお知らせします。



日々のガス使用量のお知らせ

スマートフォン等でガス使用量が確認できます。

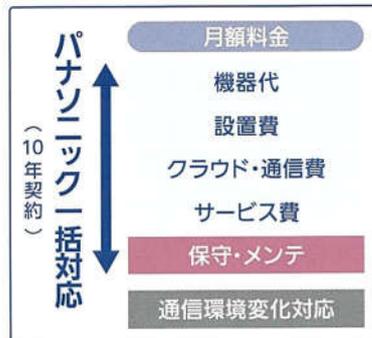


ご契約までの流れ

導入設置期間は契約件数によります。
設置完了物件より、順次サービス提供を開始します。



定額サポートについて



10年間安心運用

1. 実質10年保証(サービス保証)
2. 設置計画から開通確認まで一括管理
3. 各種レポート(設置・進捗・開通結果)
4. 未通信時の要因解析、不具合対応
5. 動産総合保険に付保、代理手続き

※火災・風水害・落雷・盗難・破損時に適応

※契約期間についてもご相談させていただきます。

お問合せ窓口

パナソニック コンシューマーマーケティング株式会社

広域営業推進部 ガス無線営業課
〒730-0032 広島市中区立町2番23号
担当: 竹縄 順
携帯: 080-2477-7608
Mail: takenawa.jun@jp.panasonic.com

LPガス自動検針・集中監視サービスページ

<https://www.panasonic.com/jp/company/pcmc/new-business/solution/lpg.html>

パナソニック ガス検針
いますぐ検索!



令和3年度液化石油ガス販売事業所保安講習会の開催

1 講習会の概要

(1) 日 時 令和3年10月5日(火)・6日(水) 13:30~16:00

(2) 場 所 山口市秋穂二島 1062 山口県セミナーパーク「講堂」

(3) 講習内容

時 間	テ ー マ	講師等
13:30~	挨拶	山口県消防保安課
13:40~ 14:40	講習1 (資料は別添1のとおり) 液化石油ガス保安関係法令及び令和2年度立入保安指導の 実施状況等について	山口県消防保安課 産業保安班
14:40~ 14:50	消費者保安啓発用リーフレットの配布等	協会事務局
休憩(10分間)		
15:00~ 16:00	講習2 (資料は別添2のとおり) ①令和3年度にスタートした新しい自主保安活動「LPガス 安心サポート推進運動」について ②被害状況報告書の新様式への移行に伴う「通報訓練」の 実施について	協会事務局

(4) 講習会の様子

(ご挨拶) 山口県消防保安課産業保安班 藤井浩之班長



(講習1) 山口県消防保安課産業保安班 川元孝三主査



(講習1) 山口県消防保安課産業保安班 馬場希技師



(講習2) 山口県LPガス協会事務局長 吉賀俊雄



(5) 受講者数 291名(1日目:135名、2日目:156名)

2 消費者保安啓発用リーフレットの配布等

協会事務局から、次の事項について会員へ周知を図りました。

- ①工事をご計画のお客様へ((表) 他工事事故の防止(裏) Siセンサーへの安心替えのお勧め)等リーフレットの配布(LPガス消費者保安月間)
- ②令和3年度「LPガス消費者保安月間」及び「高圧ガス保安活動促進週間」の実施について配布(各ポスターを含む。)
- ③えるちゃんLINEスタンプの活用について「紹介カード」を利用して要請(休憩時間等)

3 ガス検知器等の診断(セミナー室1・2)

協会では、毎回、講習会の開催時間を利用し、販売事業所の所有するLPガス検知器やCO測定器等のメーカー診断を行っています。

今年も2日間で計488台が持ち込まれ、合格品に協会名入り「自主検査済証」を交付しました。



令和3年度山口県中核充填所稼働訓練の実施

この訓練は、中核充填所を核とした災害時のLPガス供給体制を整備するため、平成26年度から開催しています。今年度で第7回を迎え、高山石油ガス株式会社（下松市）の引受で実施されました。

1 日 時 令和3年10月21日（木）
13:30～15:00

2 場 所 高山石油ガス株式会社

3 主 催

山口県中核充填所委員会

山口県LPガス協会都濃、徳山、下松、光支部

4 訓練概要

大規模地震の発生により、周南、下松、光市周辺地域においてLPガスの供給に支障が生じ、国との災害時石油ガス供給連携計画及び下松市と山口県LPガス協会下松支部が締結した防災協定に基づくLPガスの供給要請を受けたことを想定して、山口県中核充填所委員会及び山口県LPガス協会都濃、徳山、下松、光支部が合同で、中核充填所稼働訓練及び支部防災訓練を実施する。

（訓練項目）

①地震発生による充填所の緊急点検

②災害時石油ガス供給連携計画による応援要請・対応訓練

③下松市と山口県LPガス協会下松支部との防災協定に基づく供給訓練

5 訓練

（1）開会挨拶



（服部会長）

(2) 地震発生による緊急点検

○地震発生～運転停止、貯槽元弁閉止等



○漏洩容器の回収（容器回収カプセル）



○災害対策本部の設置～緊急点検



○漏洩箇所の応急措置



(3) 下松市との防災協定に基づく LP ガス供給訓練
 ～災害時石油ガス供給連携計画による応援要請、対応訓練
 ○非常用発電機の運転準備～起動



○現地対策本部



○自社による緊急配送



○緊急点検車両2台（4名）及び緊急配送車両2台（2名）の応援要請～出動



○燃料の充てん



○容器の積載



○完了報告



(4) 参加者



(5) 閉会式

○講評 県消防保安課 藤井班長



○挨拶 高山石油ガス（株）松本社長



(6) 災害時の緊急招集・出動訓練

都濃、徳山、下松、光支部の防災訓練の一環として、支部会員が「災害時の緊急招集・出動訓練」を兼ねて会場へ参集。

○訓練当日の10時に、協会事務局から各支部へ訓練を伝達。（右の「緊急招集・出動訓練表」をファクス）

○各支部長は緊急通報連絡システムにより支部会員に会場への出動を要請。

○支部会員は緊急通報連絡システムにより連絡を回し、13時までに会場へ出動。

○会場で参集を確認。

(令和3年度南地区防災訓練)

緊急招集・出動訓練

(10月21日(木) 10時00分)

光 支部長 様 (株)前田商店 FAX 0833-72-3940
 下松支部長 様 (イワタニ山陽(株)東山口支店 FAX 0833-48-1216)
 徳山支部長 様 (西日本栄化ガス(株)高松支店徳山営業所 FAX 0834-25-0727)
 都濃支部長 様 (東富商店 FAX 0834-63-2130)

(被害想定)

前線の影響により、南地区において数日前から断続的に雨が降り続き、「土砂災害警戒情報」「記録的短時間大雨情報」等が発表される中、東部の二級河川が決壊し、広く南地区から光市に及ぶ流域に浸水被害が発生。

(緊急招集・出動要請)

支部会員を緊急招集し、13時00分(13時30分に訓練開始)に下記集合場所に集合してください。

記

下松市大字平田111 高山石油ガス株式会社

山口県LPガス協会

TEL. 083-925-6361

FAX. 083-923-8366

メール yamalpgas@ms2.tiki.ne.jp

令和3年度岩国支部LPガス充填所等防災訓練

- 1 日時 令和3年10月28日(木) 13:30~
- 2 場所 和木町関ヶ浜字道夕原1193 大陽日酸エネルギー(株)中四国支社山口支店
- 3 主催 山口県LPガス協会岩国支部
- 4 訓練内容
(1) 開会挨拶 岩国支部長



(2) 防災訓練

①ローリー受入時のガス漏洩応急処置訓練 高山石油ガス(株)岩国充填所



②地震による容器転倒・ガス漏洩・火災に対する消火訓練 岩洋商事(株)



③容器転倒によるガス漏洩応急処置訓練 伊藤忠エネクス・エフエフ西日本(株)岩国営業所



④消費者宅被災時の供給設備復旧訓練

ENEOS グローブエナジー(株)岩国支店



⑤地震による貯槽付近配管からのガス漏洩、火災に対する応急処置訓練

太陽日酸エネルギー(株)中四国支社山口支店





◎水害による容器流出防止ネットの紹介



(来賓)



(3) 講 評

岩国地区消防組合中央消防署東出張所 竹野 優所長



(4) 閉会挨拶 角田岩国支部長



令和3年度防府徳地・山口・吉敷支部防災訓練

- 1 日時 令和3年10月29日（金）10:00～10:30
- 2 場所 山口市小郡上郷 2296-45 高山石油ガス（株）小郡充填所
- 3 主催 防府徳地支部、山口支部、吉敷支部
- 4 訓練内容
地震発生による製造設備の緊急初期対応処置訓練
- 5 充填所全景



6 受付



7 訓練内容





(閉会)



宇部小野田支部LPガス充填所等防災訓練

1 日時 令和3年10月27日(水) 10:00～

2 場所 山口・アポロガス(株) 宇部営業所



3 訓練想定

容器積み込み時に荷台から容器が落下し、ガス噴出事故が発生したことを想定した緊急時における応急処置訓練

4 訓練内容

- ①事故発生・充填作業中止通報訓練
- ③ガス噴出対応・応援訓練
- ⑤充填所構内への進入禁止作業訓練
- ⑦消防署への通報訓練
- ⑨ガス噴出対応訓練
- ⑪報告

- ②緊急遮断弁操作訓練
- ④社内緊急連絡通報訓練
- ⑥防消火設備の操作訓練
- ⑧付近への広報訓練
- ⑩ガス滞留停止確認作業訓練

5 訓練参加人員 9名

指揮係、進行係、保安係員(保安班)、事務員(連絡班)、警戒班、消火班、散水班、救護班、配送員

6 訓練の様子

(1) 開会挨拶 山口・アポロガス(株) 代表取締役社長 塔野 仁三朗



(2) 訓練の様子





(3) 講評 山口県LPガス協会事務局長 吉賀 俊雄

(4) 一斉散水



令和3年度下関支部LPガス充填所等防災訓練

- 1 日時 令和3年11月10日(水) 10:00～
- 2 場所 下関市彦島老町3-1-25 ヤマサンガス(株)下関営業所
- 3 主催 山口県LPガス協会下関支部
- 4 訓練参加者 6名
- 5 訓練内容
 - (1) 開会挨拶 山口県LPガス協会 吉賀事務局長
 - (2) 防災訓練

ア 訓練想定

11月10日(水)午前10時10分、南海トラフを震源とする巨大地震が発生し、山口県内では震度5弱を観測した。製造設備に大きな損傷はなかったが、充填場では容器が転倒、配管の一部から漏洩するなどの被害が発生した。充填場関係者が応急処置を実施し、再度容器に充填するまで一連の操作について訓練を実施。

イ 訓練項目

- ① 充填停止(オートガス+容器)
- ② 緊急遮断弁の閉止
- ③ 転倒した容器の損傷、漏洩の確認及び整頓
- ④ 充填場建屋、障壁、貯槽等の基礎の確認
- ⑤ ガス配管の損傷及びガス漏洩有無の確認
- ⑥ 漏えい個所の応急処置
- ⑦ 散水装置の作動確認
- ⑧ 充填再開(オートガス+容器)

ウ 訓練の様子





(3) 講評 保安委員会 藤井 志勇委員 (藤井物産 (株) 社長) 候補



令和3年度 萩・長門・美祢3支部合同防災訓練

- 1 日 時 令和3年10月26日(火)、10:00~10:40
- 2 場 所 服部産業(株)萩充填工場(萩市川上1547-1)
- 3 主 催 山口県LPガス協会 萩支部・長門支部・美祢支部
- 4 災害想定

○萩市沖の見島付近西部断層を震源とする地震が発生
○山口県内では最大震度6弱を観測
○萩港では最大2.1mの津波を観測し、沿岸地域で浸水が発生

5 訓練内容

- (1) 責任者指示(工場長)
設備緊急停止、ガス漏れ有無の調査、立入禁止措置、配送員高台避難
- (2) 設備緊急停止
液送ポンプ停止、緊急遮断弁及び貯槽元弁閉栓、充填中のバルブ閉栓
- (3) ガス漏れ調査
プラットホームから転落した容器やタンク等のガス漏れ確認
- (4) 報告
・工場長から社長に設備、ガス漏れ等の異常なしを報告
・社長から県担当者及び山口県LPガス協会専務理事に同様の報告

6 訓練風景



配送員→工場長に報告



工場長→社長に報告

令和3年度中国地域高圧ガス保安大会

1 日 時 令和3年11月10日(水)、13:30～

2 場 所 メルパルク広島 6F 瑞雲 (広島市中区基町6-36)

3 次 第

(1) 高圧ガス保安中国四国産業保安監督部長表彰式

(2) 記念講演

・演題「産業保安とサイバーセキュリティ 昨今のサイバー事情と対策」

・講師 日本プルーフポイント(株) シニアエバンジェリスト 増田幸美

4 高圧ガス保安中国四国産業保安監督部長表彰受賞者

【優良製造所】

山口県 株式会社ホームエネルギー山陽山口センター ※本協会員

【保安功労者】

岡山県 山本 敬史 (大和酸素株式会社)

山口県 入江 常寛 (有限会社下関燃料) ※本協会員

【優良製造保安責任者】

山口県 雨宮 民和 (株式会社トクヤマ徳山製造所)

山口県 原田 和則 (東ソー株式会社南陽事業所)

5 表彰式風景



(左側：谷本中国四国産業保安監督部長、右側：ホームエネルギー山陽
山口センター長 高田さん)



(受賞者を代表して謝辞を述べる高田さん)



(左側：谷本中国四国産業保安監督部長、右側：入江さん)

令和3年度山口県LPガス協会長表彰について

1 令和3年度山口県LPガス協会長表彰受賞者

(1) 優良保安責任者

堀岡 教博 株式会社ウエムラエナジー（岩国支部）

浜田 利治 株式会社南陽プロパン（都濃支部）

橋本 淳司 防府日石ガス株式会社（防府徳地支部）

村木 祥治 服部産業株式会社（萩支部）

(2) 感謝状

橋本 睦 株式会社えびすや（青年部会）

(功 績)

テレビCM制作検討WGの一員として、協会テレビCMの制作に積極的に携わるとともに、協会広報部長「えるちゃん」として協会のPRに多大な貢献をした。

2 表彰式

新型コロナウイルス感染拡大に伴い、定時総会における表彰式は中止せざるを得ない状況となり、各受賞者の所属支部（感謝状は推薦のあった青年部会）において表彰状が授与されました。

(岩国支部)



(都濃支部)



(防府徳地支部)



(萩支部)



(青年部会)



受賞者の皆様、おめでとうございます！

L Pガス被害状況報告書の新様式への移行に伴う

全会員を対象とした通報訓練の実施結果について

西日本豪雨災害において、被災県協会からの報告が遅く、報告内容にもばらつきがあったことから、災害時の迅速な被害状況の把握が可能となるよう「L Pガス被害状況報告書」の様式が見直し、統一されました。

そのため、当協会においても、L Pガス災害対策マニュアルを改訂し、新様式へ移行したところであり、その周知と報告意識の醸成を目的として、当協会では初めて全会員を対象とした通報訓練を実施しました。

1 日 時 10月19日(火) 午前9時から(午前中)

※高圧ガス保安活動促進週間(10月23日~29日)の一環として実施

2 被害状況報告書(新様式)による通報

(1) 訓練内容 別添「通報訓練実施要領」(保安委員会作成)のとおり

(2) 訓練結果 報告事業所数 278事業所(報告割合 98.9%)

支部名	報告時刻	会員事業所数	報告事業所数	報告割合(%)
岩国	11:55	36	36	100
大島	10:18	13	13	100
柳井	11:46	19	17	89.5
光	10:33	15	15	100
下松	9:54	9	9	100
徳山	10:57	6	6	100
都濃	10:19	10	10	100
防府徳地	10:45	15	15	100
山口	12:00	17	17	100
吉敷	10:23	15	15	100
宇部小野田	11:00	25	25	100
厚狭	10:18	10	10	100
下関	12:15	41	40	97.6
美祢	10:38	15	15	100
長門	11:12	14	14	100
萩	10:46	21	21	100
合計		281	278	98.9

(3) 通報訓練における問題点とその対策

訓練終了後、5支部の支部長から通報訓練の気付きを協会事務局へお寄せいただき、通信訓練における問題点を抽出し、その対策について取りまとめました。

① 未報告が2支部の計3事業所ありました。支部長から催促した例も報告されており、今後も毎年、定期的に通報訓練を実施し、報告意識の醸成に努めていきます。

② 会員の中には一般消費者等への販売を行っていない事業所(販売事業者本社等)もあり、支部からのご指摘を受け、通信訓練の対象から削除しました。上記訓練結果は訂正後のものです。

- ③ ファクスは通信に相当の時間を要し、また、その間は受信もできないことから訓練に手間取りました。次回から、もう少し時間に余裕をもって実施したいと思います。特に支部会員の多い下関支部では、次回以降は、支部会員へ直接送信するのではなく、7地区の地区委員を介することにより時間の短縮を図ることとされました。

また、災害時には、通信規制等のためより時間がかかる状況が危惧されることから、今後はメールを主に使用することにし、訓練においても、支部長から同意が得られる場合は、各支部長への通信媒体をメールに変更します。各支部も状況に応じてメールへの変更を検討してみてください。

3 LINE 公式アカウントによる被害情報等の収集（登録者全員を対象）

(1) 訓練内容 別添「LINE 公式アカウントによる被害情報の収集（通報訓練）」のとおり

(2) 訓練結果

登録事業所数 123事業所（43.8%）←保安講習時点では49事業所（17.1%）

報告事業所数 113事業所（39.8%）

支部名	会 員 事業所数	登録状況		報告状況	
		事業所数	登録者数	事業所数	報告者数
岩国	36	16 (44.4%)	28	13 (36.1%)	16
大島	13	4 (30.8%)	4	4 (30.8%)	4
柳井	19	7 (36.8%)	7	7 (36.8%)	7
光	15	7 (46.7%)	9	6 (40.0%)	7
下松	9	4 (44.4%)	5	3 (33.3%)	3
徳山	6	2 (33.3%)	3	2 (33.3%)	3
都濃	10	4 (40.0%)	5	4 (40.0%)	4
防府徳地	15	7 (46.7%)	19	7 (46.7%)	12
山口	17	10 (58.8%)	19	10 (58.8%)	17
吉敷	15	7 (46.7%)	11	7 (46.7%)	7
宇部小野田	25	12 (48.0%)	27	10 (40.0%)	20
厚狭	10	4 (40.0%)	6	4 (40.0%)	6
下関	41	21 (51.2%)	29	21 (51.2%)	27
美祢	15	5 (33.3%)	7	4 (26.7%)	5
長門	14	2 (14.3%)	2	1 (7.1%)	1
萩	21	11 (52.4%)	13	10 (47.6%)	11
合 計	281	123 (43.8%)	194	113 (39.8%)	150

※登録状況及び報告状況の（ ）内は、いずれも支部所属事業所数に対する割合（%）

(3) LINE による通報訓練における問題点とその対策

受信は良好かつ軽快で、報告者数は3分後には50名、15分後には100名（2/3）を超えました。ファクスに比べて、格段に迅速な対応が可能になると考えられます。

- ① 未報告の事業所が10事業所あり、また、新規の登録事業者を対象として、来年度以降もLINEによる通報訓練を継続し、当協会LINE公式アカウントによる被害情報収集体制の強化に努めてまいります。

- ② 登録事業所数は、令和3年度販売事業所保安講習会において登録の要請以降急激に増加したものの、それでも123事業所（43.8%）に止まっており、引き続き、各事業所1名以上を目標に進めていきます。

各支部におかれても、次回通報訓練（令和4年度の梅雨時期前）に向け、支部会員への登録の呼び掛けをよろしくお願いします。



（登録用）

LPガス被害状況報告書の新様式への移行に伴う通報訓練実施要領

1 目的

西日本豪雨災害において、被災県協会からの報告が遅く報告内容にばらつきもあったことから、災害時の迅速な被害状況の把握が可能となるよう、「LPガス被害状況報告書」の様式が全国的に見直し、統一された。

当協会においても、昨年度第4回理事会に諮り新様式へ移行したばかりであり、その記載内容や通報の方法等についての周知と報告意識の醸成を目的として、下記により全会員を対象とした通報訓練を実施する。

2 訓練日時

令和3年度の高圧ガス保安活動促進週間（10月23日～29日）中（訓練日時を予告の上実施）

3 訓練内容 ※別紙「通報訓練の流れ」参照

（1）訓練開始

- ①協会から各支部長へ訓練開始を連絡（訓練様式1）
- ②各支部長から支部会員へ訓練開始を伝達（訓練様式2）

（2）被害状況の報告 ※LPガス災害対策マニュアルの8（被害状況の報告）に規定

- ③支部会員は「LPガス被害状況報告書」（LPガス災害対策マニュアルの様式1）の事業所欄（事業所名、担当者名及び電話番号）、報告番号及び発信日時を記載して所属支部長へ報告
- ④支部長は支部会員からの報告（添付省略）を、「LPガス被害状況報告書」（LPガス災害対策マニュアルの様式2）に取りまとめて協会へ報告（未報告の会員がある場合には、訓練開始後30分が経過した時点で催促し、午前中を限度に報告を取りまとめてください。）

（3）被害状況の取りまとめ

- ⑤協会は各支部からの報告状況（報告時刻及び報告件数）を取りまとめ、「通報訓練結果報告書」（訓練様式3）を作成

（4）訓練終了

- ⑥協会は、「通報訓練結果報告書」を添付し、訓練終了を各支部長へ連絡（訓練様式4）
- ⑦各支部長から支部会員へ訓練終了を伝達（訓練様式5）

4 報告（連絡）媒体

ファクスを使用する。ただし、未設置事業所は電話対応（受信日時の記録が必要）。

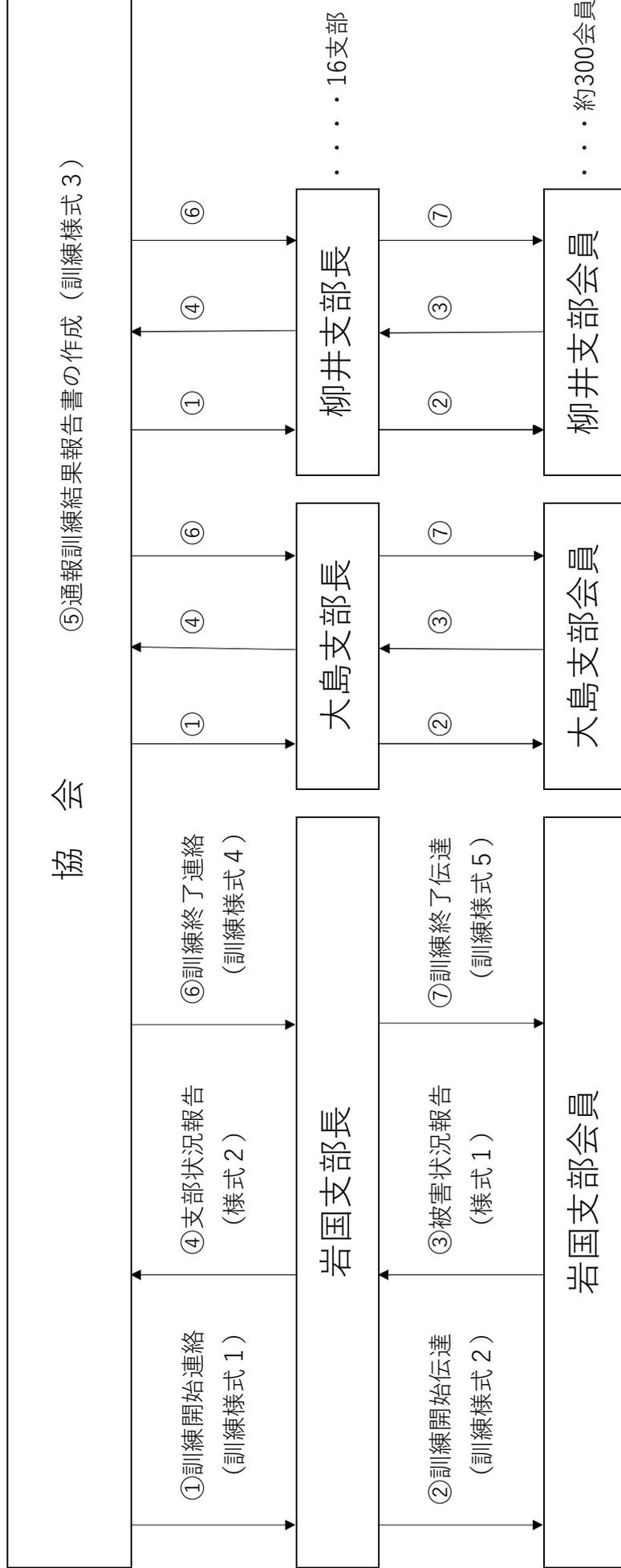
5 通報訓練説明会の開催

通報訓練の実効性を高めるため、訓練に先駆け、令和3年度販売事業所保安講習会において説明会を開催し、被害状況報告書の記載内容や通報の流れ、訓練の方法等について会員に周知する。

6 訓練結果の通知

訓練終了後2週間以内に訓練結果を取りまとめ、協会ホームページ（会員向けページ）を通じて会員に通知する。

通報訓練の流れ



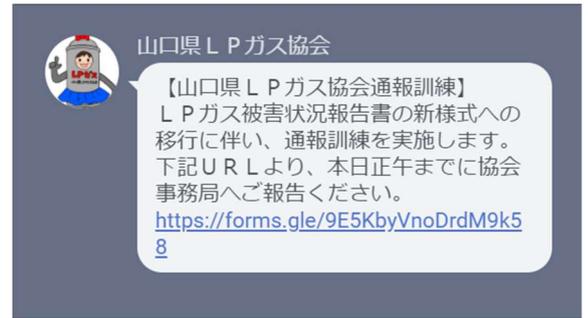
(留意点)

- 報告(連絡)はファクスを使用してください。(未設置事業所は電話を使用)
- 支部会員からの被害状況報告書(様式1)には、事業所欄(事業所名、担当者名及び電話番号)、報告番号及び発信日時を記載してください。(記載例参照)
- 支部長からの被害状況報告書(様式2)には、支部会員からの被害状況報告書(様式1)の添付を省略してください。

LINE 公式アカウントによる被害情報の収集（通報訓練）

- ①10月19日（火）午前9時に協会から送付します。
- ②URL をクリックすると回答フォーム（下記参照）に切り替わります。
- ③質問は全部で6問（Q1～5は必須）あります。
- ④記入後、送信ボタンを押して送信してください。
- ⑤報告は午前中をお願いします。

（回答フォーム）



<p>山口県LPガス協会通報訓練（R3.10.19）</p> <hr/> <p>LPガス被害状況報告書の新様式への移行に伴う通報訓練を実施します。 被害状況報告書による通報（FAX）に加え、LINEにより被害の有無を報告してください。 ○会員（販売事業所）が報告の対象です。 ○訓練ですので、事業所、消費先のいずれも被害なし、容器の流出・埋没なしでご回答ください。</p> <p>*必須</p>	<p>Q2 事業所名をご記入ください。*</p> <p>（例）〇〇（株）△△営業所</p> <p>記述式テキスト（短文回答）</p>
<p>Q1 所属する支部をお選びください。*</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="radio"/> 岩国支部 <input type="radio"/> 大島支部 <input type="radio"/> 柳井支部 <input type="radio"/> 光支部 <input type="radio"/> 下松支部 <input type="radio"/> 徳山支部 <input type="radio"/> 都濃支部 <input type="radio"/> 防府徳地支部 <input type="radio"/> 山口支部 <input type="radio"/> 吉敷支部 <input type="radio"/> 宇部小野田支部 <input type="radio"/> 厚狭支部 <input type="radio"/> 下関支部 <input type="radio"/> 美祢支部 <input type="radio"/> 長門支部 <input type="radio"/> 萩支部 <input type="radio"/> その他 	<p>Q3 事業所に人的・物的被害がありますか。*</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 人的被害あり <input type="checkbox"/> 物的被害あり <input type="checkbox"/> 人的・物的被害なし <input type="checkbox"/> 不明
	<p>Q4 消費先（お客様）にLPガスの被害がありますか。*</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="radio"/> 被害あり <input type="radio"/> 被害なし <input type="radio"/> 不明
	<p>Q5 容器の流出・埋没がありますか。*</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 容器の流出あり <input type="checkbox"/> 容器の埋没あり <input type="checkbox"/> 容器の流出・埋没なし <input type="checkbox"/> 不明
	<p>Q6 被害がある場合は、その状況を簡便にご記入ください。（状況の分かる写真があればLINEで送付してください。）</p> <p>記述式テキスト（長文回答）</p>
	<p>送信</p>

LINE による協会独自の通信訓練の実施について

中国地域特定石油ガス輸入業者等連絡協議会（以下「協議会」という。）は、中国地域の特定石油ガス輸入業者 6 社及び中核充填所 30 社からなる協議会で、災害時における LP ガス供給体制の整備に向け、毎年実施訓練（通信訓練）を実施しています。

この訓練においては通信手段として e メールを使用していますが、事業所の流出やパソコンの水没等により使用できない場合も想定されることから、第 2 の通信手段として災害に強く、機動性にも優れている LINE による被害情報収集体制を協会独自に整備し、この訓練と並行して通信訓練を実施しました。

1 LINE による被害情報収集体制の整備

災害初期において迅速に被害状況を把握し、中核充填所としての早期の活動に繋げるため、県内 10 中核充填所に、それぞれ当協会の LINE 公式アカウントに登録した連絡担当者 2 名以上を置く被害情報収集体制を整備しました。

登録連絡担当者合計 22 名

2 通信訓練の実施

連絡担当者による被害情報収集体制について検証するため、LINE による通信訓練を実施しました。

(1) 日時 令和 3 年 10 月 15 日（金）10:30～12:00

(2) 場所 山口県 LP ガス協会事務所内

(3) 訓練方法

協議会の実施訓練に併せ、協会から連絡担当者のスマホへ LINE 公式アカウントにより被害状況調査票を送信し、その回答状況を取りまとめた。

(4) 被害状況調査票の調査項目（訓練のため、中核充填所からは「被災なし」で回答）

①中核充填所名をご記入ください。

②中核充填所は被災していますか。（被災ありの場合は、その状況の分かる写真があれば LINE で送付してください。）

③支援要請・支援派遣可能状況についてお答えください。

④Q③で支援要請と回答した場合は要請する支援の内容を、支援派遣可能と回答した場合は派遣可能な支援の内容を具体的にご記入ください。

(5) 訓練結果（回答状況）

連絡担当者 22 名全員から回答を取得（回答率 100%）

山口支部による「宮野まつり」への参加について

～「親子で火おこし体験」コーナーを設置～

1 宮野まつり

コロナ禍の中、2年ぶりに規模を縮小して開催されました。

- (1) 日 時 令和3年10月17日(日) 午前9時から午後1時まで
- (2) 会 場 宮野地域交流センター



2 山口支部の活動概要

「親子で火おこし体験」のコーナーに42組と、多くの親子連れにご参加をいただき、とても盛り上がりました。

また、新たに「えるちゃんペーパークラフト制作コーナー」が設置されていました。

(1) スタッフ 6社8名

(参加販売店)

(株)えびすや(2名) 山口・アポロガス(株) (株)佐伯商店
山口LPガスセンター(株) 服部産業(株) 山口合同プロパン(株)(2名)

(2) 活動内容

○親子で火おこし体験 ○えるちゃんペーパークラフト制作 ○LPガス発電機の展示 等

(3) 会場の様子



○親子で火おこし体験



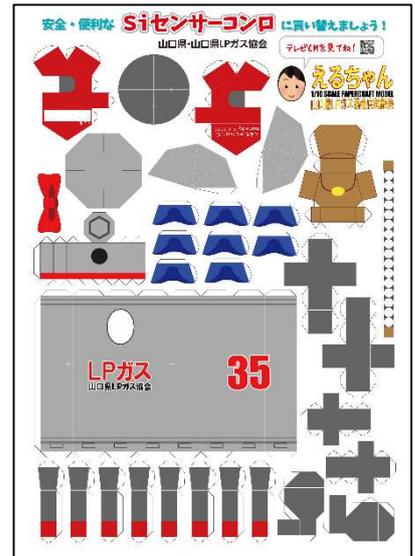
○マッチ擦り



○コンロ点火



〇えるちゃんパーパークラフト制作コーナー



〇終了したこどもにプレゼント



スタッフの皆さん

協会テレビCM第3作

「えるちゃん保安啓発篇」の撮影が完了！



青年部会で制作を進めてまいりました協会テレビCM第3作「えるちゃん保安啓発篇」の撮影が完了しました。山口県保安対策委託事業の一環として、毎年、液化石油ガス消費者に対する事故防止の保安啓発用テレビCMを放映しており、その素材を協会テレビCMとしてリニューアル制作するものです。

現在、11月の放映スタートに向け、制作会社において鋭意制作中です。会員の皆様にはお楽しみにお待ちください。

1 撮影日時、場所及び撮影シーン

撮影日時	場 所	撮影シーン
(1日目) 9月13日(月) 8:30~16:00	吉敷支部会員宅(山口市嘉川)	②
	リンナイ(株)山口営業所ショールーム	④、⑥
	(有)アルカディア事務所	①、ルーツ録り
(2日目) 9月27日(月) 9:00~12:00	(有)アルカディア事務所	⑤
	美濃ヶ浜海浜広場	⑦
	防府日石ガス(株)ショールーム	③

2 テレビCM制作検討WG(出演者)

氏 名		事業所名	出演者
委員長	中野 光国	(株)ダイサンプロパン	
委 員	田尾 清	(株)クロスポイント	
委 員	柏木 俊行	(株)三 友	
委 員	田村 真	(株)タムラ	
委 員	橋本 睦	(株)えびすや	えるちゃん
委 員	田中 雄一郎	エネックス(株)	
委 員	守田 茂樹	(株)守 田	
委 員	安枝 憲章	伊藤忠I初スホ-ムライフ西日本(株) 岩国営業所	点検員

3 テレビCM制作会社 (株)中国新聞アド(第1作から継続)

※撮影は(有)アルカディアが担当

4 絵コンテ

映像・BGM	映像	ナレーション
<ul style="list-style-type: none"> ・映像 えるちゃんと点検員さんが玄関先で並ぶ ・テロップ LPガスの法定点検 	<p>①</p> 	<p>点検員さんとえるちゃん： 4年に一度の点検に来ました</p> <p style="text-align: right;">3秒</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・映像 ガス管周りを点検員さんが点検 ボンベと並び両手で手を振る えるちゃん ・テロップ ボンベ点検 	<p>②</p> 	<p>えるちゃん(or点検員さん)： 異常なし</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・映像 点検員さんのコンロ周り点検 えるちゃんグッドサイン ・テロップ コンロ点検 	<p>③</p> <p>④</p> 	<p style="text-align: right;">3秒/6秒</p> <p>えるちゃん： 燃焼よし</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・映像 えるちゃん換気扇or窓から顔を出すえるちゃん 		<p>えるちゃん： 換気もよろしくね</p> <p style="text-align: right;">2秒/8秒</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・映像 点検完了のフリップを出し笑顔の2ショット後、立ち去る2人 ・テロップ 山口県LPガス協会ロゴ 山口県委託事業 	<p>⑤</p> <p>⑥</p> 	<p>点検員さんとえるちゃん： 点検完了</p> <p style="text-align: right;">2秒/10秒</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・映像 山口県LPガス協会ロゴ 山口県委託事業 	<p>⑦</p> 	<p>サウンドロゴ 山口県LPガス協会♪</p> <p style="text-align: right;">5秒/15秒</p>

5 撮影の様子

(1) 吉敷支部会員宅（山口市嘉川）（シーン②）



(2) リンナイ（株）山口営業所ショールーム（シーン④⑥）



(3) (有) アルカディア事務所
(シーン①)



(ナレーション録り)



(シーン⑤) ※1日目午後が雨天となったため、このシーン以降は2日目(9/27)撮影



(4) 防府日石ガス(株)
(シーン③)

(5) 美濃ヶ浜海浜広場にて (シーン⑦)



(撮影終了)



お疲れ様でした!

**協会テレビCM第3弾
「えるちゃん保安啓発篇」がスタート!**

協会テレビCM第3弾「えるちゃん保安啓発篇」が完成し、放映がスタート
しますので、会員の皆様にはぜひご覧ください。

○放映開始 **11月1日(月)**

○11月放映枠 ※番組中どこで放映されるかは不明です。

K R Y **さわやかモーニング** 毎週月曜日 5:20～6:30

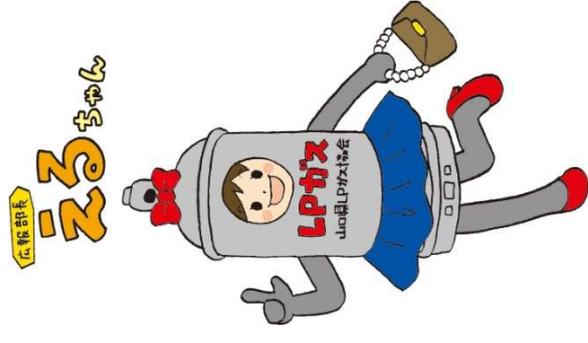
K R Y **熱血テレビ** 毎週水曜日 16:50～17:53

Y A B **Jチャンネルやまぐち** 毎週火曜日 18:15～18:55

T Y S **スポット(曜日、時間は不定期)で放映**

○協会ホームページにもアップしています。

スマホの場合は次のQRコードからご視聴ください。



えるちゃんLINEスタンプが完成しました！



- 青年部会で制作に取り組んでできました「えるちゃんLINEスタンプ」が完成しました。
- いろいろなシチュエーションでご利用いただけるよう **全16種類** をご用意しています。
 - 表情豊かな「**えるちゃん**」があなたの気持ちを代弁してくれます。
 - 私たちに身近な **山口弁** が満載です。
 - 販売価格は全部まとめて **120円** ご購入はこちらから



協会ユニフォーム（えるちゃんブルゾン）の作成について

青年部会において、県から受託した令和3年度保安対策事業における保安啓発PR用品として、背面にS i センサーコンロへの取替をPRするえるちゃんをデザインした協会ユニフォームを作成しましたので、支部の展示会や青年部の事業等における積極的なご活用をよろしくお願ひします。

1 デザイン（背面） ※デザインの詳細は裏面をご覧ください。



2 配布数

	デザイン1	デザイン2	合計
協会からの配布	63	83	146
支部等からの追加申込	17	46	63
合計	80	129	209

3 支部における活用例 ※萩支部（服部産業（株））にご協力いただきました。



【デザイン1】



【デザイン2】



協会「LINE 公式アカウント」への登録のお願い

1 協会におけるLINE 公式アカウントの活用

LINE 公式アカウントとは、お友だち登録していただいた不特定多数の者にメッセージを送れる情報配信ツールです。当協会では、本年5月に取得したところであり、会員に登録していただき、

- いろいろなお知らせの配信（協会→会員）
 - 災害発生時の被害状況等の把握（協会↔会員）
- 等への活用を進めています。

2 会員登録のお願い

協会の LINE 公式アカウントをより活用するには、まずは、多くの会員に登録をしていただくことが第一であり、協会では「各事業所1名以上」を目標に登録を募っているところです。（事業所ごとの登録者数に制限は設けていません。）

そのため、10月19日に実施した通報訓練に向け、販売事業所保安講習会で会員に登録をお願いした結果、急激に登録会員数が増加したものの、それでも計123事業所（全会員の43.8%）にとどまっています（通報訓練実施時点）。

まだ未登録の事業所で、普段からLINE を使用されている方がいらっしゃいましたら、ぜひ、登録をご検討ください。多くの会員の皆様のご登録をお待ちしています。

3 登録方法

この場で登録を
よろしくお願
いします。



※お持ちのスマホでこのQRコードをスキャンしてください。



（お願い）

- 登録が完了すると、協会事務局からあいさつメッセージが届きます。
- このメッセージに沿って、**支部名、事業所名及び氏名（フルネーム）**を返信してください。
- 事務局で取りまとめ、「登録事業所リスト」を作成します。